

平成23年度

決算報告書

自 平成23年6月 1日

至 平成24年3月31日

公益財団法人日本デザイン振興会

貸借対照表

平成 24 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	404,443,326		
未収入金	53,099,425		
前払金	3,604,757		
貸付金	1,200,000		
貯蔵品	7,194,777		
繰延税金資産	1,824,454		
貸倒引当金	△914,813		
流動資産合計	470,451,926		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産投資有価証券	312,627,021		
基本財産預金	6,640,000		
基本財産合計	319,267,021		
(2) 特定資産			
人材開発基金投資有価証券	395,340,162		
人材開発基金土地等	6,496,705		
人材開発基金建物	10,583,725		
国際事業基金投資有価証券	265,398,100		
国際事業基金定期預金	7,885,000		
特定資産合計	685,703,692		
(3) その他固定資産			
建物附属設備	20,161,952		
器具備品	10,830,022		
ソフトウェア	2,737,036		
商標権	2,114,916		
敷金	23,572,952		
投資有価証券	11,173,069		
長期前払金	630,000		
長期貸付金	2,500,000		
繰延税金資産	4,121,902		
その他固定資産合計	77,841,849		
固定資産合計	1,082,812,562		
資産合計	1,553,264,488		
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	44,830,275		
預り金	3,032,968		

(注) 「公益法人会計基準」の運用指針(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)により前年度及び増減については記載しておりません。

科 目	当年度	前年度	増 減
未払法人税等	35,559,200		
未払消費税等	9,932,000		
リース債務	2,221,223		
賞与引当金	12,332,802		
流動負債合計	107,908,468		
2. 固定負債			
資産除去債務	24,439,267		
リース債務	5,223,297		
退職給付引当金	91,498,220		
固定負債合計	121,160,784		
負債合計	229,069,252		
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	319,267,021		
受贈投資有価証券	395,340,162		
受贈土地建物等	17,080,430		
指定正味財産合計	731,687,613		
(うち基本財産への充当額)	(319,267,021)		
(うち特定資産への充当額)	(412,420,592)		
2. 一般正味財産	592,507,623		
(うち基本財産への充当額)	(-)		
(うち特定資産への充当額)	(273,283,100)		
正味財産合計	1,324,195,236		
負債及び正味財産合計	1,553,264,488		

正味財産増減計算書

平成 23 年 6 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	4,916,303		
②特定資産運用益	18,830,646		
人材開発基金運用収益	10,835,054		
国際事業基金運用収益	7,995,592		
③賛助会費等収益	13,730,000		
賛助会費収益	13,142,000		
情報会費収益	588,000		
④事業収益	662,263,770		
Gマーク事業収益	399,703,145		
使用促進事業収益	258,164,125		
人材育成事業収益	3,661,500		
展示事業収益	735,000		
⑤受取補助金等	580,541		
人材開発基金	580,541		
⑥受託収益	49,458,746		
東京都受託収益	25,882,647		
その他受託収益	23,576,099		
⑦雑収益	423,704		
受取利息等	174,519		
雑収益	249,185		
経常収益計	750,203,710		
(2) 経常費用			
①事業費	567,948,962		
給料手当	122,271,518		
Gマーク事業費	315,771,870		
使用促進事業費	15,937,430		
展示事業費	1,468,216		
人材育成事業費	11,497,320		
受託事業費	19,613,887		
退職金	987,257		
退職給付費用	8,494,705		
賞与引当金繰入額	12,332,802		
福利厚生費	1,507,995		
減価償却費	6,324,514		
利息費用	2,371,188		
消耗品費	475,731		

(注)「公益法人会計基準」の運用指針(平成 20 年 4 月 11 日(平成 21 年 10 月 16 日改正)内閣府公益認定等委員会)により前年度及び増減については記載しておりません。

科 目	当年度	前年度	増 減
修繕費	323,879		
光熱水料費	1,693,417		
地代家賃等	26,527,714		
賃借料	9,655,264		
租税公課	9,533,151		
支払利息	246,291		
貸倒引当金繰入額	914,813		
②管理費	49,236,445		
給料手当	10,583,501		
退職金	294,894		
退職給付費用	2,537,379		
福利厚生費	2,300,905		
業務委託料	719,475		
会議費	379,594		
旅費交通費	4,930,171		
通信運搬費	1,420,661		
減価償却費	1,536,262		
利息費用	520,505		
消耗品費	142,719		
修繕費	71,095		
印刷製本費	375,900		
光熱水料費	508,025		
地代家賃等	4,817,473		
賃借料	2,723,280		
租税公課	717,449		
支払利息	69,467		
雑費	14,587,690		
経常費用計	617,185,407		
評価損益等調整前当期経常増減額	133,018,303		
特定資産評価損益等	△18,084,050		
投資有価証券評価損益等	1,346,488		
評価損益等計	△16,737,562		
当期経常増減額	116,280,741		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
投資有価証券償還益	4,985,000		
償却債権取立益	50,000		
受取補償金	3,391,500		
経常外収益計	8,426,500		
(2) 経常外費用			
為替差損	108,104		

科 目	当年度	前年度	増 減
経常外費用計	108,104		
当期経常外増減額	8,318,396		
税引前当期一般正味財産増減額	124,599,137		
法人税、住民税及び事業税	35,559,200		
法人税等調整額	24,574,838		
当期一般正味財産増減額	64,465,099		
一般正味財産期首残高	528,042,524		
一般正味財産期末残高	592,507,623		
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産評価益	36,781,713		
②特定資産評価益	37,288,530		
③一般正味財産への振替額	△580,541		
当期指定正味財産増減額	73,489,702		
指定正味財産期首残高	658,197,911		
指定正味財産期末残高	731,687,613		
III 正味財産期末残高	1,324,195,236		

正味財産増減計算書内訳表

平成 23 年 6 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益目的事業会計			法人会計	合計
	G マーク事業	人材育成事業	展示事業	小計	使用促進事業	受託事業	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
①基本財産運用益	4,287,016	309,727	319,560	4,916,303					4,916,303
②特定資産運用益	13,413,119	5,417,527		18,830,646					18,830,646
人材開発基金運用収益	5,417,527	5,417,527		10,835,054					10,835,054
国際事業基金運用収益	7,995,592			7,995,592					7,995,592
③賛助会費等収益	11,972,560	864,990	892,450	13,730,000					13,730,000
賛助会費収益	11,459,824	827,946	854,230	13,142,000					13,142,000
情報会費収益	512,736	37,044	38,220	588,000					588,000
④事業収益	399,703,145	3,661,500	735,000	404,099,645	258,164,125		258,164,125		662,263,770
Gマーク事業収益	399,703,145			399,703,145					399,703,145
使用促進事業収益					258,164,125		258,164,125		258,164,125
人材育成事業収益		3,661,500		3,661,500					3,661,500
展示事業収益			735,000	735,000					735,000
⑤受取補助金等		580,541		580,541					580,541
人材開発基金		580,541		580,541					580,541
⑥受託収益						49,458,746	49,458,746		49,458,746
東京都受託収益						25,882,647	25,882,647		25,882,647
その他受託収益						23,576,099	23,576,099		23,576,099
⑦雑収益	20,785			20,785				402,919	423,704
受取利息等								174,519	174,519
雑収益	20,785			20,785				228,400	249,185
経常収益計	429,396,625	10,834,285	1,947,010	442,177,920	258,164,125	49,458,746	307,622,871	402,919	750,203,710
(2) 経常費用									
①事業費	427,709,591	36,740,497	17,048,896	481,498,984	44,078,780	42,371,198	86,449,978		567,948,962
給料手当	68,797,504	13,713,244	9,692,008	92,202,756	17,127,809	12,940,953	30,068,762		122,271,518
Gマーク事業費	315,771,870			315,771,870					315,771,870
使用促進事業費					15,937,430		15,937,430		15,937,430
展示事業費			1,468,216	1,468,216					1,468,216
人材育成事業費		11,497,320		11,497,320					11,497,320

科 目	公益目的事業会計				収益目的事業会計			法人会計	合計
	Gマーク事業	人材育成事業	展示事業	小計	使用促進事業	受託事業	小計		
受託事業費						19,613,887	19,613,887		19,613,887
退職金	538,504	102,572	76,929	718,005	153,858	115,394	269,252		987,257
退職給付費用	4,633,475	882,567	661,925	6,177,967	1,323,850	992,888	2,316,738		8,494,705
賞与引当金繰入額	7,140,692	1,257,946	949,626	9,348,264	1,590,931	1,393,607	2,984,538		12,332,802
福利厚生費	859,556	135,720	135,720	1,130,996	180,959	196,040	376,999		1,507,995
減価償却費	3,281,430	1,086,735	506,194	4,874,359	693,810	756,345	1,450,155		6,324,514
利息費用	1,359,095	202,419	202,419	1,763,933	289,169	318,086	607,255		2,371,188
消耗品費	271,166	42,816	42,816	356,798	57,088	61,845	118,933		475,731
修繕費	185,638	27,648	27,648	240,934	39,497	43,448	82,945		323,879
光熱水料費	965,247	152,408	152,408	1,270,063	203,210	220,144	423,354		1,693,417
地代家賃等	12,578,956	6,454,911	1,873,462	20,907,329	2,676,374	2,944,011	5,620,385		26,527,714
賃借料	5,570,345	866,498	866,498	7,303,341	1,114,069	1,237,854	2,351,923		9,655,264
租税公課	5,432,871	205,014	307,521	5,945,406	2,562,675	1,025,070	3,587,745		9,533,151
支払利息	142,091	22,103	22,103	186,297	28,418	31,576	59,994		246,291
貸倒引当金繰入額	181,151	90,576	63,403	335,130	99,633	480,050	579,683		914,813
②管理費								49,236,445	49,236,445
給料手当								10,583,501	10,583,501
退職金								294,894	294,894
退職給付費用								2,537,379	2,537,379
福利厚生費								2,300,905	2,300,905
業務委託料								719,475	719,475
会議費								379,594	379,594
旅費交通費								4,930,171	4,930,171
通信運搬費								1,420,661	1,420,661
減価償却費								1,536,262	1,536,262
利息費用								520,505	520,505
消耗品費								142,719	142,719
修繕費								71,095	71,095
印刷製本費								375,900	375,900
光熱水料費								508,025	508,025
地代家賃等								4,817,473	4,817,473
賃借料								2,723,280	2,723,280
租税公課								717,449	717,449
支払利息								69,467	69,467
雑費								14,587,690	14,587,690

科 目	公益目的事業会計				収益目的事業会計			法人会計	合計
	Gマーク事業	人材育成事業	展示事業	小計	使用促進事業	受託事業	小計		
経常費用計	427,709,591	36,740,497	17,048,896	481,498,984	44,078,780	42,371,198	86,449,978	49,236,445	617,185,407
評価損益等調整前当期経常増減額	1,687,034	△25,906,212	△15,101,886	△39,321,064	214,085,345	7,087,548	221,172,893	△48,833,526	133,018,303
特定資産評価損益等	△18,084,050			△18,084,050					△18,084,050
投資有価証券評価損益等								1,346,488	1,346,488
評価損益等計	△18,084,050			△18,084,050				1,346,488	△16,737,562
当期経常増減額	△16,397,016	△25,906,212	△15,101,886	△57,405,114	214,085,345	7,087,548	221,172,893	△47,487,038	116,280,741
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
投資有価証券償還益	4,985,000			4,985,000					4,985,000
償却債権取立益	50,000			50,000					50,000
受取補償金	3,391,500			3,391,500					3,391,500
経常外収益計	8,426,500			8,426,500					8,426,500
(2) 経常外費用									
為替差損	108,104			108,104					108,104
経常外費用計	108,104			108,104					108,104
当期経常外増減額	8,318,396			8,318,396					8,318,396
他会計振替額	51,839,193	30,000,000	25,000,000	106,839,193	△99,751,645	△7,087,548	△106,839,193	-	-
税引前当期一般正味財産増減額	43,760,573	4,093,788	9,898,114	57,752,475	114,333,700	-	114,333,700	△47,487,038	124,599,137
法人税、住民税及び事業税					35,559,200		35,559,200		35,559,200
法人税等調整額					24,574,838		24,574,838		24,574,838
当期一般正味財産増減額	43,760,573	4,093,788	9,898,114	57,752,475	54,199,662	-	54,199,662	△47,487,038	64,465,099
一般正味財産期首残高	387,696,519	20,663,532	18,220,167	426,580,218	18,536,159	22,451,380	40,987,539	60,474,767	528,042,524
一般正味財産期末残高	431,457,092	24,757,320	28,118,281	484,332,693	72,735,821	22,451,380	95,187,201	12,987,729	592,507,623
II 指定正味財産増減の部									
①基本財産評価益	32,073,654	2,317,248	2,390,811	36,781,713					36,781,713
②特定資産評価益	18,644,265	18,644,265		37,288,530					37,288,530
③一般正味財産への振替額		△580,541		△580,541					△580,541
当期指定正味財産増減額	50,717,919	20,380,972	2,390,811	73,489,702	-	-	-	-	73,489,702
指定正味財産期首残高	433,893,223	205,943,144	18,361,544	658,197,911	-	-	-	-	658,197,911
指定正味財産期末残高	484,611,142	226,324,116	20,752,355	731,687,613	-	-	-	-	731,687,613
III 正味財産期末残高	916,068,234	251,081,436	48,870,636	1,216,020,306	72,735,821	22,451,380	95,187,201	12,987,729	1,324,195,236

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

当期から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用しております。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は正味財産増減額として処理し、売却原価は移動平均法により算定)によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品

移動平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降取得した建物及び建物附属設備は定額法によっております。

②無形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっております。なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(4) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

金銭債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績により算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上しております。

③退職給付引当金

役員および職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっております。

2. 会計方針の変更

資産除去債務に関する会計基準等の適用

平成23年6月1日付で公益財団法人に移行したことを契機に、当期から「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日 平成23年3月25日改正)を適用しております。

これにより、当期経常増減額及び税引前当期一般正味財産増減額が5,478,582円減少しております。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産投資有価証券等	282,485,308	36,781,713	-	319,267,021
小 計	282,485,308	36,781,713	-	319,267,021
特定資産				
人材開発基金投資有価証券	358,051,632	37,288,530	-	395,340,162
人材開発基金土地等	6,496,705	-	-	6,496,705
人材開発基金建物	11,164,266	-	580,541	10,583,725
国際事業基金投資有価証券等	287,632,150	148,750,000	163,099,050	273,283,100
小 計	663,344,753	186,038,530	163,679,591	685,703,692
合 計	945,830,061	222,820,243	163,679,591	1,004,970,713

- (注) 1. 当期増加額及び減少額には当年度の有価証券評価損益を含みます。
 2. 特定資産「人材開発基金建物」の当期減少額は当期における減価償却費です。
 3. 特定資産「国際事業基金投資有価証券」の当期増加・減少額は購入及び償還を含みます。

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財 産からの充当額	うち負債に 対応する額
基本財産				
基本財産投資有価証券等	319,267,021	(319,267,021)	-	-
小 計	319,267,021	(319,267,021)	-	-
特定資産				
人材開発基金投資有価証券	395,340,162	(395,340,162)	-	-
人材開発基金土地等	6,496,705	(6,496,705)	-	-
人材開発基金建物	10,583,725	(10,583,725)	-	-
国際事業基金投資有価証券等	273,283,100	-	(273,283,100)	-
小 計	685,703,692	(412,420,592)	(273,283,100)	-
合 計	1,004,970,713	(731,687,613)	(273,283,100)	-

5. 担保に供している資産

現金預金	4,115,000 円
国際事業基金定期預金	7,885,000 円
計	12,000,000 円

上記の担保に供している資産は VAT 返還金額確定までの期間の株式会社三菱東京 UFJ 銀行による支払保証に
 対するものであります。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
人材開発基金建物	35,506,207	24,922,482	10,583,725
その他固定資産			
建物附属設備	25,106,563	4,944,611	20,161,952
器具備品	20,831,602	10,001,580	10,830,022
ソフトウェア	9,051,686	6,314,650	2,737,036
商標権	2,352,519	237,603	2,114,916
合 計	92,848,577	46,420,926	46,427,651

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	580,541
合 計	580,541

8. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりであります。

(単位：円)

属 性	法人等の名称	住 所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
						役員の兼務等	事実上の関係				
役員	青木 史郎	神奈川県茅ヶ崎市	-	団体役員	-	-	当財団常務理事	貸付金の回収	1,000,000	貸付金	1,200,000
										長期貸付金	2,500,000

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

貸付金利は市場金利を勘案して合理的に算出しております。

9. 重要な後発事象

該当事項はありません。

10. リース会計基準適用初年度開始前のファイナンス・リース取引関係

①リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

該当事項はありません。

②未経過リース料期末残高相当額

該当事項はありません。

③支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料 5,931,900 円

減価償却費相当額 5,473,905 円

支払利息相当額 78,596 円

④減価償却費相当額の算出方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

⑤利息相当額の算出方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

1 1. 退職給付に関する事項

(1) 採用している退職給付制度の概要

退職手当支給規定に基づく退職一時金制度を採用しております。

(2) 退職給付債務に関する事項

①退職給付債務 91,498,220 円

②退職給付引当金 91,498,220 円

(注) 退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

(3) 退職給付費用に関する事項

①勤務費用 11,032,084 円

②退職給付費用 11,032,084 円

(4) 退職給付債務等の計算基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計上しております。

1 2. 税効果に関する事項

①繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金損金不算入額	604,070 円
貸倒引当金繰入限度超過額	56,564 円
未払事業税	1,163,820 円
繰延税金資産 (流動資産)	1,824,454 円
資産除去債務	1,038,767 円
退職給付引当金損金不算入額	3,889,040 円
繰延税金資産 (固定資産)	4,927,807 円
繰延税金資産合計	6,752,261 円

繰延税金負債

資産除去債務に対応する除去費用	△805,905 円
繰延税金負債 (固定負債)	△805,905 円

繰延税金資産の純額 5,946,356 円

②税引前当期一般正味財産増減額のうち法人税法上の収益事業に係る金額

(単位：円)

	合 計	非収益事業	収益事業
税引前当期一般正味財産増減額	124,599,137	10,265,437	114,333,700
寄付金損金算入限度額	107,418,656	-	107,418,656
小 計	232,017,793	10,265,437	221,752,356
法人税、住民税及び事業税	35,559,200	-	35,559,200
法人税等調整額	24,574,838	-	24,574,838
当期一般正味財産増減額	64,465,099	10,265,437	54,199,662

③法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

法定実効税率	21.37%
(調整)	
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	0.15%
その他	5.60%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	27.12%

13. 金融商品に関する注記

①金融商品の状況に関する事項

資金運用については原則として短期的な預金によっております。

また、投資有価証券等は主として仕組債であり期末日に時価の把握を行っております。

②金融商品の時価等に関する事項

平成24年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。

(単位：円)

	貸借対照表計上額	時 価	差 額
(1) 現金預金	404,443,326	404,443,326	-
(2) 未収入金	53,099,425	53,099,425	-
(3) 基本財産投資有価証券	312,627,021	312,627,021	-
(4) 人材開発基金投資有価証券	395,340,162	395,340,162	-
(5) 国際事業基金投資有価証券	265,398,100	265,398,100	-
(6) 投資有価証券	11,173,069	11,173,069	-

(注) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金預金、並びに(2) 未収入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 基本財産投資有価証券、(4) 人材開発基金投資有価証券、(5) 国際事業基金投資有価証券並びに(6) 投資有価証券

これらの時価については、販売元の証券会社提示による「参考価格」によっております。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記に記載しており、内容の記載を省略しております。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	148,713	914,813	148,713	-	914,813
賞与引当金	15,168,824	12,332,802	15,168,824	-	12,332,802
退職給付引当金	87,164,833	11,032,084	6,698,697	-	91,498,220

財産目録

平成 24 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	283,024	
	預金	普通預金			
		みずほ銀行浜松町支店	運転資金として	96,337,462	
		三井住友銀行浜松町支店	運転資金として	134,456,388	
		りそな銀行芝支店	運転資金として	20,103,558	
		三菱東京 UFJ 銀行東京公務部	運転資金として	83,637,680	
		三菱東京 UFJ 銀行本店	運転資金として	33,864,752	
		りそな銀行東京ミッドタウン支店	運転資金として	1,347,605	
		郵便振替貯金	運転資金として	297,857	
		定期預金			
		大和ネクスト銀行 恵比寿支店	運転資金として	30,000,000	
		三菱東京 UFJ 銀行東京公務部	運転資金として	4,115,000	
		未収入金		事業運営に係る事業収益金のうち未収のもの。	53,099,425
	前払金		前払事務所借館料 他	3,604,757	
	貸付金		役員への貸付金	1,200,000	
	貯蔵品		図書等の在庫、郵券、収入印紙 他	7,194,777	
	繰延税金資産		未払事業税、賞与引当金に対するもの 他	1,824,454	
	貸倒引当金		未収債権に対する貸倒実績率による計上	△ 914,813	
流動資産合計				470,451,926	
(固定資産)	基本財産		寄付により受入れた資金を有価証券、預金として運用益を公益目的事業の財源としている。		
		基本財産投資有価証券	CDC IXIS CAPITAL MK 債	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	33,155,921
			オーストラリア労働経済銀行債	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	215,520,000
			クレディアグリコルインド・スエズ銀行債	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	49,798,000
			ルワー輸出金融公社債	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	14,153,100
		基本財産預金	みずほ銀行浜松町支店	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	6,640,000
		人材開発基金投資有価証券	クレディアグリコルインド・スエズ銀行債	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	14,256,513
			ルワー地方金融公社債	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	362,110,000
			ダヴ世界債券ファンド	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	18,973,649
		人材開発基金土地等	東京都港区赤坂 1-9-15 借地権 1104.18 m ² × 58/1000	公益目的事業の用に供している。	6,496,705
		人材開発基金建物	東京都港区赤坂 1-9-15 鉄筋コンクリート造 329.73 m ²	公益目的事業の用に供している。	10,583,725
		国際事業基金投資有価証券	シルミテッド・シリーズ 1182	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	48,315,000
			Lloyds TSB Bank plc 債	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	74,240,000
	J. P. Morgan Standard Products B. V. 債	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	89,740,000		

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産		利付国債第123回債	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	53,103,100
	国際事業基金定期預金	三菱東京UFJ銀行東京公務部	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	7,885,000
	建物付属設備	事務所フローリング床他	公益目的事業の用に供している。	20,161,952
	器具備品	事務用PC、什器、音響機器、パーティションサーバー、複合コピー機他	各事業及び管理運営の用に供している。	10,830,022
	ソフトウェア	人財育成事業Web他	公益目的事業の用に供している。	2,737,036
	商標権	Gマーク商標権 他	公益目的事業の用に供している。	2,114,916
	敷金	居室・事務所の敷金	各事業及び管理運営の用に供している。	23,572,952
	投資有価証券		法人会計で管理する債券	
		CDC IXIS CAPITAL MK債		3,789,079
		クレディアグリコリンド・スエス銀行債		7,085,487
	ダブリ世界債権ファンド		298,503	
長期前払金		商標使用承諾料 等	630,000	
長期貸付金		役員への貸付金	2,500,000	
繰延税金資産		退職給付引当金 等	4,121,902	
固定資産合計				1,082,812,562
資産合計				1,553,264,488
(流動負債)				
	未払金		事業運営に係る事業実施費用のうち未払のもの。	44,830,275
	預り金		源泉所得税、健康保険、労働保険、住民税の個人給与天引き会社預かり金 他	3,032,968
	未払法人税等		国税庁に対する未払法人税 等	35,559,200
	未払消費税等		国税庁に対する未払消費税 等	9,932,000
	リース債務		リース売買処理物件に対する債務計上	2,221,223
	賞与引当金		職員に対する賞与の支払いに備えるための引当金	12,332,802
流動負債合計				107,908,468
(固定負債)				
	資産除去債務		事務所退去時の原状復帰費用の見積もり	24,439,267
	リース債務		リース売買処理物件に対する債務計上	5,223,297
	退職給付引当金		役員に対する退職金の支払いに備えるための引当金	91,498,220
固定負債合計				121,160,784
負債合計				229,069,252
正味財産				1,324,195,236

監査報告書

平成 24 年 6 月 5 日

公益財団法人日本デザイン振興会
理事長 飯塚 和憲 殿

監事 渡部 行光 ⑩

監事 平野 弘道 ⑩

私たち監事は、平成 23 年 6 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日までの会計年度における業務及び会計の監査を行いました。

その結果につきまして、次のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要

- 業務監査については、理事の業務執行状況を確認し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて、業務執行状況の妥当性を検討いたしました。
- 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の正確性を検討いたしました。

2. 監査意見

- 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産状態及び正味財産増減の状況を正しく示しているものと認めます。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。